

令和6年2月29日

関係者各位

名護市立屋部中学校

P T A 会 長 伊差川 江里香

3 学年委員長 岸 本 卓

(公 印 省 略)

卒業式花道の演出のご協力について（お願い）

向春の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃から本校教育にご理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

この度、本校では卒業式の花道にて、第4回P T A合同委員会で提案・了承された演出を下記の通り執り行うことになりました。

本校第76期生が、義務教育の全課程を修了し、大きな希望を胸に学舎を巣立っていきます。その卒業生の新たな旅立ちに、「渡波屋から世界を」地域・保護者からの旅立ちのエールと称し、地域・保護者からの想いを屋部の歴史に習い伝えていきたいと考えております。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時：令和6年3月9日（土）卒業式終了後、午前11時30分頃を予定。
2. 場 所：屋部西側沿い本校部室前～新校舎職員駐車場
3. 参 加 者：卒業生保護者、卒業生、学校職員、その他関係者
4. 実施方法：卒業式後、花道の一部を活用して屋部の地を一望できる渡波屋から松の葉を焚いた煙で、旅立ちの門出を祝福する。（ただし、雨天時・強風時の際は、当日朝、実施の判断を行う。）

<協力お願い>

○保護者の皆様は、卒業式終了後、花道の参加・協力をお願いします。

（屋部西側沿い本校部室前～新校舎職員駐車場）※場所の詳細は、裏面に記載。

○渡波屋側から松の葉を焚き、煙をあげます。そのため事前に消防署への連絡と申請を済ませております。安全面に配慮し、実施いたしますのでご理解・ご了承よろしくお願い申し上げます。

花道の演出は、地域学習を通し、屋部の歴史を学んできたことから生まれました。

渡波屋の頂は、船送りの庭である。村びとはその巖頭で、琉球松の青葉を焚き、つきぬ名残の白煙を立ちのぼらせるのをならわしとした。また、涙ながらにつづみを打ち鳴らし、手巾をふりかざしつつ、惜別の唄と踊りをくりひろげた。

『眉屋私記』 文：上野英信 序章「嘉例吉の渡波屋」より

令和5年度 卒業式の花道計画

花道経路図

